



web版 図書館 しが

滋賀県立図書館 80 周年記念連載① (全 4 回) 開館～県内全域サービス

- 昭和 18 年 (1943 年) 6 月 20 日開館 (大津市神出筒井)
- 昭和 22 年 (1947 年) 大津公民館に移転開館 (大津市橋本町)
- 昭和 29 年 (1954 年) 滋賀会館に移転開館 (大津市東浦一番町)
- 昭和 31 年 (1956 年) 移動図書館(BM)ほたるび号の運行を開始
- 昭和 33 年 (1958 年) 移動図書館(BM)しらゆき号の運行を開始
- 昭和 55 年 (1980 年) 4 月現在地に移転 (大津市瀬田南大萱町)
7 月 10 日開館 7 月 11 日一般利用を開始

滋賀県商品陳列所を改装して
県立図書館ができました

開館当初の県立図書館



ほたるび号



建設当時の正面玄関



当時、公立の図書館は彦根と水口の 2 館、私立を含めても 4 館しか設置されておらず、県民の方に本を届けるため移動図書館が始まりました。
しかし移動図書館車で出来るサービスには限界があり、現在地に移転を機に市町立図書館や図書館未設置地域への援助に注力するようになります。

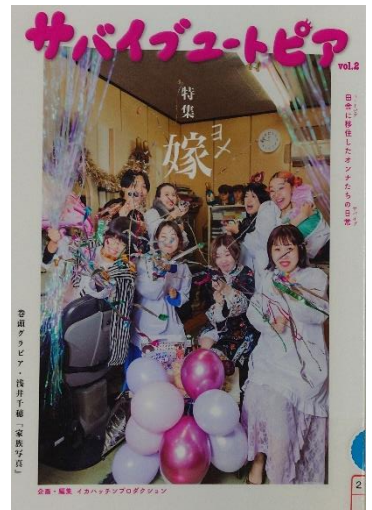
湖 国 の 本 棚

『サバイブユートピア vol.2 田舎に移住したオンナたちの日常』

イカハッチングプロダクション 企画・編集 能美舎 2023 年 3 月刊
(1,000 円+税)

長浜市に移住した 8 人の女性が企画・編集している本で、今回のテーマは「嫁」。男の仕事、女の仕事と役割分担が求められる田舎の女性の生きづらさについて体験談や思いを仕事、妊娠・出産、風習などの切り口から語ります。地元木之本を 120 年支え続けた小さな私設図書館、江北図書館についても特集記事を掲載されています。

表紙の女性たちの様子に見られるように、のびのびしてにぎやかな内容なので、興味の惹かれたところからご一読ください。



郷土資料紹介 令和5年3月～4月購入・寄贈分より

書名	著者	出版社	出版年	請求記号
上田道三	彦根城博物館／編	彦根城博物館	2022.10	S-2951- 22
今こそ、「健康しが」 未来へ、世界へ、光をてらし、夢を語る	三日月大造／[述]	滋賀県広報課	2023.1	S-3100- 23
近江の在来野菜誌	長 朔男／著	京都新聞文化センター	2023.1	S-6200- 23
高いから、売れる。	永谷武久／著	イースト・プレス	2022.5	S-6712- 22
たかが失敗じゃないか!	廣岡利重／著	牧野出版	2020.11	S-6733- 20
時代劇聖地巡礼 関西ディーブ編	春日太一／著	ミシマ社	2023.3	S-7700- 23
忍者学大全	山田雄司／編三重 大学国際忍者研究	東京大学出版会	2023.2	S-7830- 23
小堀遠州と前田利常・光高関係史料集成	米澤義光／著	能登印刷出版部	2022.4	S-7961- 22
利休・織部・遠州くらべる茶の湯	神津朝夫／著	淡交社	2023.3	S-7961- 23
藤重直彦歌集	藤重直彦／著	22世紀アート	2023.1	S-9111- 23
赦されて	馬淵兼一／著	ブイツーソリューション	2023.3	S-9325- 23
多喜さん漫筆	外村彰／著	亀鳴屋	2022.7	S-9343- 22
成瀬は天下を取りにい	宮島未奈／著	新潮社	2023.3	S-9511- 23
ふたご母戦記	村井理子／著	朝日新聞出版	2023.3	S-9611- 23
吉身中町史誌	吉身中町史誌編さん委員会／[編集]	吉身中町自治会	2023.3	SB-2124- 23
ナウマンソウ研究百年	高橋 啓一／著	滋賀県立琵琶湖博物館	2022.12	SB-4500- 22
織豊城郭 第20号	織豊期城郭研究会 (第2期事務局)／ 編集	雄山閣	2023.2	SB-5200-20
しがの中山間地域活性化ガイドブック	滋賀県農政水産部 農村振興課／[編]	滋賀県	2023.3	SB-GH00- 23

ホームページの[新刊図書案内](#)にて郷土資料の新作図書のリストをご覧ください。